

今月の題字



熊野東中学校2年生
森本 華帆さん

町の人口と世帯数

平成24年10月31日
(前年同月比較)



(住民基本台帳)

熊野の自然 (279)

ヤブムラサキ

(クマツヅラ科)



紫式部の仲間、薺紫の実です。10〜11月に紫色に熟し、落葉後も残ります。ムラサキシキブに比べると、実の数は少ないけれど大きめで直径4〜5mm。深く4裂した萼が残っています。10倍のルーペでのぞいてみました。萼の外面に分歧した灰白色の毛が密生している様子は、葉を落とした冬の林に見えました。実の表面は微細な網目模様で、新たな美を発見しました。花は6月頃。葉腋から柄を出し群がってつきます。紅紫色の筒状で、先は4裂し裂片が開きます。外面は白い軟毛が密に生えます。同じ場所では、ムラサキシキブより少し早く咲きます。葉は対生し、長さ5〜13

cm。基部はやや円形で、先はしだいに細くなります。鋸歯は目立ちません。分歧した軟毛などを密生し、ピロード状の手触りが特徴です。晩秋、黄葉します。

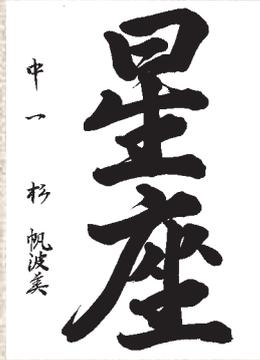
冬芽は鱗片のない裸芽で、分歧した毛が密生する若い葉が向かい合っています。宮城県以南の本州、四国、九州に分布し、高さ15〜3m。やや湿った半日陰を好みます。熊野町では、比較的よく見かけます。

金の鉢床が確認されている場所の植物を分析したところ、特にヤブムラサキの葉に金の含有量が多いことがわかり、金鉢脈の探査植物として期待されています。

【写真・文】
緑花文化士 富沢由美子



熊野東中学校 3年 寺田 花寿葉さん



熊野東中学校 1年 杉 帆波美さん

【評】行書の特徴である、線のやわらかさを出しつつ、線の力強さもあわせ持った作品に仕上がっています。一点一面にまで集中し、最後までリズムよく書けています。

【評】春蘭のかわいらしさ、しなやかさを表現するために、墨の濃淡の調整をし、軽やかな筆づかいで描いています。画面の配置や余白もバランスがよく、完成度の高い作品です。

県内市町発!!

おすすめイベント

ピクアップ

【ひろしまドリミネーション2012】

広島冬の風物詩となった「ひろしまドリミネーション」。今年はおとぎの国をコンセプトに、色とりどりの光でライトアップを展開しています。

時 1月3日(木)、午後5時半〜午後10時半
所 平和大通り南北緑地帯ほか
問 ひろしまライトアップ事業実行委員会 ☎082・247・6805



(商工観光課)